

# EM生ゴミ発酵肥料編

使い方シリーズ その1

家庭の生ゴミもEMを使えば、良質な発酵肥料に大変身。

## 用意するもの



※無くてもかまいませんが、使用することでより発酵がスムーズになります。

## 手順



**1** 生ゴミ処理バケツの底に、新聞紙を敷き、EMボカシを底が見えなくなるまでたっぷりとまきます。

※新聞紙は目詰まり予防や発酵液をこす役割があり、洗う時も便利です。

生ゴミはなるべく細かくして新鮮なうちにバケツで処理します



**2** 生ゴミ処理バケツに生ゴミを入れ、EMボカシをたっぷりふりかけます。その後、生ゴミとEMボカシをしゃもじなどでよく混ぜ合わせます。

途中で臭いが気になった時はEMセラミックス(テラC)を表面に軽くまぶします。



**3** 2の表面にEMボカシを薄くふりかけ、上からギュッと押さえたら、フタを閉めて密封してください。

ギュッと押して!



**4** 底にたまった発酵液は、こまめに抜き出します。

※発酵液は500~1000倍に希釈して早めに液肥として使しましょう。

出来上がるまで発酵液が溜まらないように定期的に抜きましょう。



**5** 2~4の作業を繰り返し、生ゴミ処理バケツがほぼ一杯になったらフタをして密封し、直射日光の当たらない場所で、1週間程度発酵させます。

より効果を高めるワンポイント



EMボカシは密封容器で保管すると便利です。また、EMボカシ300~500gに対し、テラCをスプーン1杯程度混ぜておくと、発酵肥料作りがスムーズになります。



**6** ヌカ漬けのような発酵臭がすれば成功です。表面に生える白いカビは良い菌ですので問題ありません。

\*EM生ゴミ発酵肥料は、生ゴミをEMで発酵させたものです。EMが増殖して発酵が進んでいるため、土に混ぜると分解が進み良質な栄養源になると共に、優れた土壌改良効果があります。

## ポイント

1. 生ゴミは新鮮なうちに処理しましょう。
2. 生ゴミは極力水にぬらさないようにしましょう。
3. 生ゴミはできるだけ小さく切ってください。
4. 底にたまった発酵液はこまめに抜いてください。

EMの使い方についてのお問い合わせはこちら



EM研究機構

〒901-2311 沖縄県中頭郡北中城村喜舎場1478  
TEL: 098-935-0202 FAX: 098-935-0205

<http://www.emro.co.jp>